

英語活動支援事業者として市と提携

- 平成22年大阪府より特定非営利活動法人「大阪狭山小学校英語活動支援の会」の認定を受ける。JTEの協力者を募集して、研修を実施する。ALTは市教委が派遣業者入札選定。
- 平成22年9月から各学校へJTEが後方支援者として英語に不安な児童を援助する。
支援者：JTE12人 ALT3人
- 平成23年5月から市内全校でJTEと学級担任または英語専科とでTT支援開始する。
- 各学校へJTE2人ずつで支援（JTE14人） ALT2人。
（学期ごとで毎週1hALTが入る）
- 大阪狭山市立南中学校「話せる英語プロジェクト」（大阪府教育委員会認定 3年計画）
- 平成24年度 前年度と同じ形態で支援継続する。 JTE16人 ALT2人
- 平成25年度 同じ形態でTT支援継続する。 JTE16人 ALT1人
（1人のALTを前期・後期に配置する。。）
小中連携校 大阪狭山市立第三中学校区 （大阪狭山市立西小学校、同第七小学校）
- 平成26年度 支援継続 JTE15人 ALT1人 （前期校と後期校に入る。）
小中連携校 大阪狭山市立第三中学校区 （大阪狭山市立西小学校、同第七小学校）
- 平成27年度 同じ形態で支援継続 JTE15人 ALT1人
小中連携校 大阪狭山市立第三中学校区 （大阪狭山市立西小学校、同第七小学校）
- 平成28年度 新しい中学校校区で小中連携の始まり JTE8人 ALT2人5校を支援
小中連携校 大阪狭山市立狭山中学校区（大阪狭山市立東小学校、同北小学校）
上記以外の学校へJTE派遣
- 平成29年度 市立各小学校において、3年生・4年生は外国語活動を週1時間、
5年生・6年生は週2時間を外国語を導入し試行期間として実施する。
5年生・6年生はALT(英語を準母国語とする人)を派遣会社と契約。
支援の会は、3年生・4年生の支援に入るようにと市教委から指示。
- 平成30年度 29年度と同形態で実施。